

研究実施のお知らせ

2025 年 4 月 1 日 ver.1.0

研究課題名

嚥下障害患者に対する言語聴覚療法の効果に関する後方視的研究

研究の対象となる方

2002 年 4 月から 2025 年 3 月の間に島根大学医学部附属病院で嚥下障害と診断され、リハビリテーション治療を受けられた方

研究の目的・意義

わが国では、誤嚥性肺炎が死亡原因の上位に位置しており、本院でも誤嚥性肺炎の患者数は増加の一途をたどっています。さらに、本院では神経難病（筋萎縮性側索硬化症、パーキンソン病、多発性硬化症など）の患者さんや小児希少疾患患者さんの嚥下障害を治療する機会が多く、長期に渡り経過観察を行っていることが特徴となっています。

本研究の目的は、本院リハビリテーション科を受診された嚥下障害患者さんの疾患内訳とその病態、治療成績を明らかにすることです。

本研究の意義は、本研究から得られた嚥下障害の治療に関する知識を新たな患者さんに応用して、嚥下障害の治療成績を改善することです。

研究の方法

2002 年 4 月から 2025 年 3 月までの間に嚥下障害のために本院リハビリテーション科に紹介された患者の診療録から得られる情報を用いて研究を行います。既存の情報のみを用いるため、新たなご負担はおかけしません。収集する情報には、疾患名、年齢、性別、診療録に記載されている身体所見、検査所見、リハビリテーション科で行った嚥下造検査、嚥下内視鏡検査の所見、リハビリテーション治療の内容が含まれます。

個人が直接特定できないようにするために、診療録情報から氏名、患者 ID 等を削除し、研究責任者は収集した情報を島根大学医学部リハビリテーション部内の施錠できる部屋に保管します。

研究の期間

2025 年 5 月 29 日～2028 年 3 月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部リハビリテーション医学講座 馬庭壯吉

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2025 年 12 月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部リハビリテーション医学講座／附属病院リハビリテーション科
馬庭壯吉

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-88-3047 FAX 0853-88-3076